



らいざん

糸島市立雷山小学校 6月号
校長 石井 健一
令和6年 6月 3日

さわやかな青空のもとで校区合同運動会

お子様の姿は、いかがだったでしょうか。当日に向かって、力いっぱい頑張ってきた子どもたちです。きっと素敵な姿をご覧いただけたことと思います。

全校児童による大玉送り



ブロックが一体となり、かつこよかった応援発表



ナイスバトンパス



旗を使ったかわいいダンス



地域初導入！高～い玉入れ



キレッキレのステキなダンス



力強くやりとげた組体操



みんなで一緒にラジオ体操



前日の準備には、前原中学校からボランティアの生徒がたくさん来てくれました。当日には保護者の皆様から温かい声援や拍手をいただきました。運動会終了後には、PTAより冷たいジュースを、雷山校区の皆様から消しゴムのプレゼントをいただきました。改めて、雷山小は皆様の温かいご支援に支えられていることを実感しています。心より感謝申し上げます。

ご協力をお願いします

- ★アレルギー症状の発症や、大きなけが等、迅速な対応が必要であると判断した場合には、保護者の同意（電話が繋がらない等）をいただくことなく救急車を要請することがあります。ご理解をお願いいたします。もちろん、可能な限り早期に保護者の方へも連絡をいたします。
- ★児童の送迎についてお願いです。いつも、保護者の皆様には安全運転にご協力いただいております。ありがとうございます。登下校の時間帯は多くの児童が通行しますので、これまで同様、正門出入り口付近や校内では、最徐行での運転をお願いします。
- ★登校時間は8時から8時20分の間です。遅くとも8時20分には教室に入り、ランドセルを片づけたり筆箱を机の中に入れたり、1日を気持ちよくスタートする準備をします。しかし、最近は8時20分を過ぎても自分のペースで登校している子どもが増えています。事情がある場合は配慮していきますが、時間を守ることの大切さについて、ご家庭でもお話しいただきますようお願いいたします。

お悩みのことがあればお気軽にご相談ください

学校生活は人と関わるが多いため、子どもたちにとって心配なことや不安なことなどが生まれてきてしまいます。それを、友達や親、先生など、周囲の人に相談したり、自力で解決の糸口を見つけたりして自立への道を歩んでいくのですが、どうしても解決できないこともあるものです。そんな時に、知っておいていただきたいのがスクールカウンセラーの存在です。

スクールカウンセラーとは、1～2か月に一度学校へ来られる「臨床心理のプロ」です。様々な相談や事案に対応してきた経験を有しているため、面談を通して気持ちの持ち方や望ましい行動などについてアドバイスをいただくことができます。子どもだけではなく、お子様のことでお悩みの保護者も面談できます。ご希望がありましたら、学校（養護教諭か教頭）までご連絡ください。6月は18日の午前中に来校予定となっています。

6月以降の行事予定 ※事情により変更する場合があります

6/4(火)	1年生芋の苗植え(校区の皆様にお手伝いいただきます)	6/13(木)	つばさ文庫読み聞かせ(2,5年) ALT来校 ～14日
6/5(水)	全校体力テスト(午前中実施)	6/14(金)	つばさ文庫読み聞かせ(4,6年) 自由参観日
6/6(木)	学校運営協議会	6/18(火)	福岡県学力調査(5年生) スクールカウンセラー午前来校
6/7(金)	耳鼻科検診(1,2,3,5年) クラブ活動	6/19(水)	雷山空襲について(平和学習)
6/10(月)	英語WEEK ～14日	6/26(水)	6年生歴史探訪(貸し切りバス)
6/12(水)	つばさ文庫読み聞かせ(1,3年)	6/27(木)	5年生田植え

ある大学の先生が「現代ほど、学校の存在意義が問われている時代はない」というお話をしていました。社会全体の仕組みや価値観が多様化していく中、旧態依然とした学校文化に対する警鐘だと感じています。最近では「自由進度学習」といった言葉も聞かれ、子どもが自分で学習進度を調整し、自分の力にあった内容を進めていく、そんな授業も実践され始めています。少し前には、中学校の定期考査や宿題を廃止したという話題もありました。そこで、冒頭の問いです。一昔前であれば、その返答は「将来のためだよ」「自分のためだよ」「大きくなってやりたいことができるようにするためだよ」といったことでしょう。もし、お子様が尋ねてきたら、どうお答えになりますか？